

# 第69回 堺市読書感想文コンクール実施要項

- 1、主 催 堺市教育委員会・堺市学校図書館協議会
- 2、参加対象 堺市立小学校・中学校・高等学校・支援学校 児童・生徒
- 3、対象図書
  - 【1】自由読書 [自由に選んだ図書] ※自由読書とは【2】の課題読書以外の図書  
フィクション、ノンフィクションを問いません。
  - 【2】課題読書 [主催者の指定した図書]  
別記Ⅰのとおり（第64回青少年読書感想文全国コンクール課題図書）
  - 【3】堺市独自の自由読書 [堺市学校図書館協議会の指定した図書] 別記Ⅱ

※ 備考

- ① 対象図書は課題図書かそれ以外の自由図書かのどちらかとする。
- ② 対象図書は、単行本として出版された作品であり、教科書、雑誌（付録を含む）は対象とならない。
- ③ ブックレットは、49ページ以上のものであること。
- ④ 【3】は、堺市独自の分類である。従って「堺市読書感想文コンクール」の審査対象となるが、「府及び全国コンクール」へ推薦されるためには、上記②の条件を満たしていることが必要である。  
なお、対象図書について疑問のある場合は、堺市学校図書館協議会まで問い合わせること。

小学校の部…………… 百舌鳥小学校 古谷 緑 教諭)  
中学校・高等学校の部 …………… 中百舌鳥中学校 芝崎真優中 教諭)

4、応募規定

- ①必ず自筆であること。コピー、ワープロは不可。
- ②400字詰め原稿用紙を使用のこと。
- ③枚数 小学校低学年は2枚以内、B4の原稿用紙に清書する。  
小学校中・高学年は3枚以内、A4の原稿用紙に清書する。  
中・高等学校は5枚以内、A4の原稿用紙に清書する。
- ④句点・読点は1字に数える。改行のための空白箇所は字数に数える。  
規定枚数を越えた作品は審査対象とならない。  
●題名・学年・氏名は必ず欄外に記入し、字数に数えない。
- ⑤各作品それぞれに、所定の応募票を添付して提出すること。
- ⑥応募作品は返却しない。

- 5、応募作品 ①1人1点とする。  
②1校当たりの応募数は次のとおりとする。  
小学校 低学年2点・中学年2点・高学年2点（計 各校6点）  
中・高校 各校3点

※上記の点数を超えると、その学校の応募全作品が失格となる場合がある。

6、応募締切 **9月5日（水）午後5時までに、以下の送付先に必着のこと（日時厳守）**  
※締切に遅れた場合は、審査の対象外となることもあります。ご注意ください。

7、送付先 堺市教育委員会 学校教育部 学校指導課  
市川 友香 指導主事 宛  
(封筒に「読書感想文コンクール応募作品」と明記のこと。)

8、審 査

- 第一次審査： 各校で審査  
第二次審査： 校種別 学校図書館協議会委員全員で審査  
第三次審査： 学校図書館協議会役員・幹事・（初研国語部担当校長）による審査  
※優れた作品は「大阪府青少年読書感想文コンクール」に出品する。  
→ さらに「青少年読書感想文全国コンクール」に出品  
(主催；全国学校図書館協議会・毎日新聞)

9、表 彰

校種別等を考慮し、別表のとおり選出して、11月17日（土）に表彰式を行う。

賞		小 学 校	中学・高等学校	計
入 賞	特選	低・中・高学年別に各2点	4点	10点
	優秀	低・中・高学年別に各13点	20点	59点
入 選		入 賞 以 外 の 全 作 品		

10、読書感想文作品集

「第69回堺市読書感想文コンクール」における優秀作品を1冊にまとめ、指導資料として各校に配布する。